



PHOTO/オホトシ

編集部がイジる!

C-HRの進化の過程をレポート!



第3回

スタイリングのキモとなるホイール選び!

前号でみんなの意見を募集したところ、たくさんのご意見が。皆様ホントにありがとうございます。それを参考にしつつ、編集部は腹を決めました。編集部号C-HR、ホイール決定です!

でも、“左右”は“色違い”
を選んじゃいました~!

ORK RYVER にキマリ!

／ 運転席側／ハイパーシルバーミラーカット／



LEFT



素材感がキワ立つHSP

重厚かつシンプルな王道的意匠と、最旬のアンダーカットが特徴なS005。ハイパーシルバーミラーカットは、その王道感をより際立ててくれる上品な色味。素材感が立つのも決め手に!



RYVER S005

●SIZE:19インチ(8.5J&9.5J)、20インチ(8.5J&9.5J)

●P.C.D:100 / 5、114.3 / 5

●COLOR:ハイパーシルバーミラーカット、
ブラックメタリックカットクリアリム

●PRICE:¥43,200~¥54,000

Work 06-6746-2859
<http://www.work-wheels.co.jp/>

サイズは宣言通り 20×8.5・45ツス!

サイズは前後とも20×8.5で統一。タナベのダウンサス、NF210で前後40mmダウンさせているのだが、その状態でちょうどツラツラになるのがこのサイズ。コンケーブ感もいい感じ!

最終的に選んだのは、ワークの新ブランドであるレイバー、S005。9交点メッシュのM009と最後までずっと悩んだんだけど、C-HRの都会的な雰囲気にはスポークの方が似合うんじゃないの? という意見が多く、コレに決めました。ちなみに色は、編集長のイチオシがブラックメタリックカットクリアリム。いわく「引き締まったスポーツモードはSUVだけにぴったり」との意見。けれども素材感が際立ったハイパーシルバーミラーカットの方がいい、と主張する編集部員もいて…。というわけで運転席側と助手席側とで、色違いを履くことに決定。実際に履かせてみると…なかなかいい感じだと思わない? ちなみにサイズは狙っていた通りの20×8.5・45。現状はタナベのNF210で約40mmダウン状態で、この組み合わせならちょうどぴったりのツラツラ。まだホイールを変えただけだけど、思わずニヤニヤしてしまう仕上がりでしょ!

RIGHT



重厚感あふれるBMRC

編集部内では支持率が高かったブラックメタリックカットクリアリム。単なる黒とはひと味ちがう独特の質感と、カット仕上げとなるリムのアクセント効果で精悍さが増幅。重厚感もバツグン!

ホイールはW S005

助手席側 / ブラックメタリックカットクリアリム /



ワークから新色&カラー追加が続々登場!

個性的な色味の実現にチカラを入れているワークから、魅力的な色の提案が届けられた。中でも注目はランベックLD1のトランスグレーポリッシュ。今まで他のランベックにはラインアップされていたが、今回待望のカラー追加。大人びたグレーカラーが高級感ある足もとにアップグレードしてくれることまちがいナシだ。さらに光の当たり方や見る角度によって、色が変化するアステリズムにも注目。

[ワーク]

WORK

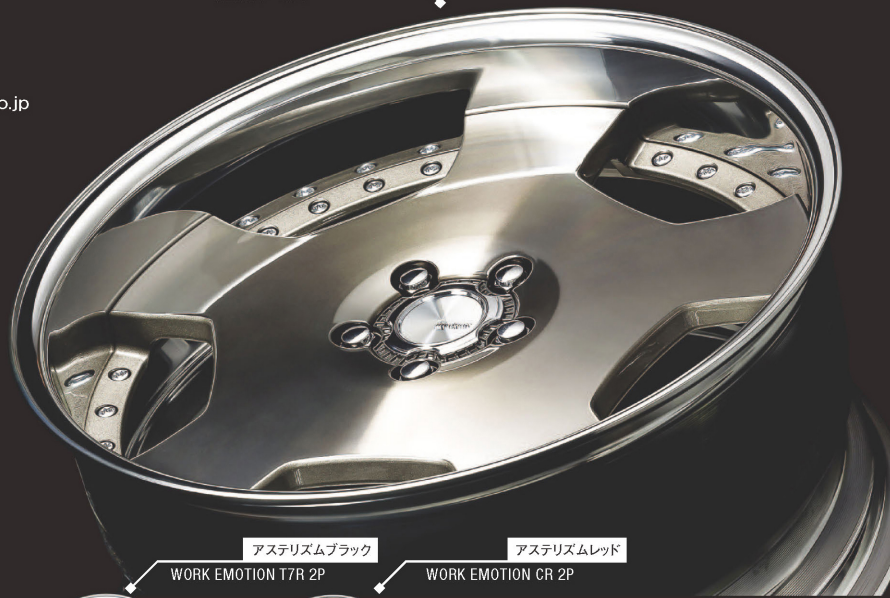
④ワーク ☎06-6746-2859
<http://www.work-wheels.co.jp>
 COPY/酒井賢次

トランスグレーポリッシュ

Lanvec LD1

ランベックで好評なトランスグレーポリッシュが、これまで設定のなかったランベックLD1にも追加されることが決定。抑えの効いたシブ系の光沢感は、高級感アップに効果絶大

■SIZE&PRICE
 18×7~21×12.5 ●¥61,560~¥120,960



マットグレーブラッシュド

ZEAST ST2



マットグレーブラッシュド

GNOSIS GR204



アルミ本来の素材感を際立たせるブラッシュドを、マットグレーで仕上げた最先端感満点の色味。チタン風の発色がスポーティかつオトナの。ジースト、グノーンズに追加

- 対応ブランド: ZEAST、GNOSIS2Pアイテム(※ FMBは対応不可)
- ZEAST (オーナメント標準色) ●ブラッシュド (BRU) より定価¥10,800アップ
- GNOSIS (オーナメント標準色) ●ブラッシュド (BRU) より定価¥10,800アップ
- GNOSIS (オーナメント同色※1) ●ブラッシュド (BRU) より定価¥12,960アップ

※1 GR/CV/GFのみの対応となります。

アステリズムブラック

WORK EMOTION T7R 2P



アステリズムレッド

WORK EMOTION CR 2P



色の変化が目立つアステリズムは現状、2色を用意。アステリズムブラックはパープルやブルー系へと変化して、アステリズムレッドは濃いピンクやグリーンがかった色味でも発色

- 対応ブランド: WORK EMOTION 2P アイテム、MEISTER (S1-3P [18インチ] & S1-2P & CR01Rを除く)、XSA
- WORK EMOTION ●ホワイトより定価¥12,960アップ
- MEISTER ●ベントより定価¥12,960アップ
- XSA 05C ●クリスタルブラック (CSK) より定価¥12,960アップ
- XSA 04C ●クリスタルシルバー (CS) より定価¥12,960アップ

最旬! 50PRIUS
 スポーツメイク
 の方向性!



WORKZISTANCE W5S



MEISTER L1 3PIECE



Gran Seeker CCX

絶妙なサイズ設定と新作ホイールで、
 50プリウスをバツグンボディに魅せる!

流 線形なスタイリングを持つ50プリウスは、ローダウンしたスポーツテイストがよく似合う。そこにディスクオーバーなホイールが加われば、驚きはインキにUSスポーツに。そんな遊び方に最適な新作ホイールを今回、実際に装着してみた。運んだ3本はいずれも最新の2017年モデル、ディスクが外側へクックと飛び出したように見えるディスクオーバースタイルで、漂とした躍動感、力強さが漂うのが特徴。グラブランシーカーやマイスターは特にUS路線とも相性が良く、USスポーツとは異なるが、セダン風のプレミアム感を備えたワークスタンスも、精悍だから60プリウスにばうってつけ。つまりワークの最新作には、プリウスに映える良作が多いということ。プリウス乗りは、注目。

ワーク
WORK

ワーク: 06-6746-2859 <http://www.workwheels.co.jp/>
 車輪協力: スペシャル: 0743-77-0888 <http://www.speziell.jp/>

PHOTO/伊勢恵理雄 建築/酒井賢次

Gran Seeker CCX

グランシーカー-CCX

①19×8.5-32 ②19×9-0



▶カラー-ガンメタリック「COP」(カスタムオーダープラン) ▶ピースボルト-ゴールド
▶インナーリム-ブラックアルマイトリム ▶センターキャップ-ディスク同色(通常設定外)



ディスクがグッと飛び出したディスクオーバースタイルは、躍動感とヤンチャ感を増えるためUSスポーツに最適。装着車はキャンパーがフロント2度、リヤ3度。やや起こし気味にセットし、個性あふれるディスクを強調

USスタイル系のフラッグシップモデル

クラシカルな風合いも備えたグランシーカーは、そもそもがUS路線をコンセプトに持つモデル。豊富なオプションカラーバリエーションが用意されるため、その色味で遊んでいるオーナーも多い注目作だ。ちなみに今回も、ゴールドピースで色気をプラス。シーカーの上位ブランドらしい、風格も表現されている。リムは迫力のステップリム仕様。



足まわりSPEC
スペシャル車高調
①ピロアッパー
②スベジール・アッパー調整アーム/トアーム加工、純正

WORKZISTANCE W5S

ワークジスタンスW5S

①19×8.5-29 ②19×9.5-16

▶カラー-ファインハイトシルバー-2「COP」(カスタムオーダープラン)
▶ピースボルト-ゴールドピース(通常設定外)



プレミアム路線のW5Sだが、フェイスはややディスクオーバー気味で、スポークのエッジも際立つため、高品位系だけでなくスポーツ系にも似合いそう。装着車両はフロント5度、リヤ6度キャンパー。重厚感ある装いに

日本発信のVIPを硬派に実現

ワークジスタンスがこだわるのは、日本発のVIPテイストを含んだ硬派なスタイリングを実現すること。このW5Sも力強い5本スポークと迫力のリムで、セダン風味のプレミアム感が色濃く表現されている。正統派の5本スポークで、キレ味もしっかり備わっているため、重厚なムードに仕上げたいのならぴったり。車格感を上げる1本だ。



足まわりSPEC
エアフォース・エアサス
①ピロアッパー+ロアアームブロック
②スベジール・アッパー調整アーム/トアーム

MEISTER L1 3PIECE

マイスターL1 3ピース

①18×8.5-20 ②18×9.5-8

▶カラー-マットカーボン



マイスターらしい精悍なフェイスと、3ピース構造を利した深いリムも魅力。装着車両のキャンパーはフロントが6度、リヤが11度。踏ん張り感重視なセッティングで、力強いフェイスを際立たせているのもスポーツイデ

USスポーツで攻めるフォルム

スポーツメイクの決定打として大きな人気を誇るマイスター。その最新作であるL1は、ピース台座からフェイスが大きく外側へ突き出したディスクオーバー形状を採用していることもあり、旬のUSスポーツなムードを強化するのも最適。セミオーダーカラーが無料で利用できるのも利点で、インナーリムが広く、プレーキも逃がしやすい。



足まわりSPEC
エアフォース・エアサス
①ピロアッパー+ロアアームブロック
②スベジール・アッパー調整アーム/トアーム加工
純正ロアアーム加工